

患者さんへ

「転位型の小児上腕骨顆上骨折に対する「仰臥位整復法」とその成績」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2019年4月から2021年3月に湘南鎌倉総合病院および札幌東徳洲会病院外傷センターで手術加療した2歳から16歳までの小児上腕骨顆上骨折*の患者さん

*上腕骨顆上骨折：肘上の部位の骨折で、子供の肘周囲の骨折で最も多いもの

2. 研究目的・方法

当院で小児上腕骨顆上骨折の患者さんに対して行っている「仰臥位整復法」という手術方法の治療成績を調べ、この手技の妥当性を知ることを目的とします。

治療成績は術後の画像、臨床所見を使用します。

研究実施予定期間は、当院院長承認後から2022年3月までです。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、受傷部位（左右）、受傷時、術後、術後6か月でのレントゲン画像、術後半年での臨床所見（可動域、麻痺の有無等）、など

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

村岡辰彦

湘南鎌倉総合病院外傷センター

神奈川県鎌倉市岡本 1370-1

電話番号：0467-46-1717

（西暦2021年12月7日作成（第1版））